HARIO

V60 Insulated Stainless Steel Server PLUS

V60 保温ステンレスサーバー PLUS



取扱説明書

お買いあげ誠にありがとうございます。正しくご使用していただくため、この取扱説明書を必ずお読みください。 また、お読みになりましたら、大切に保管してください。

■ 製品についてのお問い合わせ先

HARIO株式会社

〒103-0006東京都中央区日本橋富沢町9-3 フリーダイヤル:0120-39-8208 https://www.hario.com



HOW TO USE

VHSN 共通説明書 2301

材質のご案内 ①-1 フタ: ①フター式。 ポリプロピレン、ABS樹脂(耐熱温度100°C) ①-2 レバー: ABS樹脂(耐熱温度100°C) ①-3 着脱ツマミ: ポリアセタール(耐熱温度100℃) ② 水路せんA.B.C(流量調整アタッチメント): ポリプロピレン(耐熱温度120℃) ③ 水路せんパッキン: シリコーンゴム(耐熱温度180℃) ④ シャフトカバー: ポリアセタール(耐熱温度100℃) ⑤ 小スプリング: 15中せん ステンレス ⑥ 大スプリング: ステンレス ⑦ 中せん本体: ポリプロピレン(耐熱温度120℃) ⑧ 弁パッキン: シリコーンゴム(耐熱温度180℃) 9 弁: ポリプロピレン(耐熱温度120℃) (10) シャフト: ポリプロピレン(耐熱温度120℃) ① シャフトパッキン: シリコーンゴム(耐熱温度180℃) (12) 中せんパッキン: シリコーンゴム(耐熱温度180℃) (13) ハンドル: ポリプロピレン(耐熱温度120℃)

(4) 本体(内びん、胴部):

ステンレス(外装:アクリル樹脂塗装)

MADE IN CHINA

お取扱い上の注意

↑・直火や電磁調理器、電子レンジなどの加熱器具でご使用になれません。

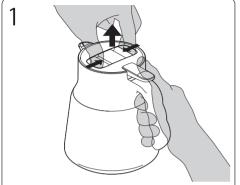
▲ お子様がご使用になる際は、取扱い上の注意をご指導の上、一人では扱わせないようにしてください。また、幼児のそばで使用したり幼児の手の、届く所に置かないでください。

- ●ご使用前には洗浄をしてください。
- ●飲みものの保温、保冷以外の目的では絶対に使用しないでください。
- ●火気のそばで使用しないでください。
- ●製品に強い衝撃・振動を与えないでください。漏れや保温保冷効果の低下の原因になります。
- ●冷凍庫に入れないでください。
- ●熱いやかんなどを口金にあてないでください。
- ●使用時は中せんを確実に閉めてください。また、各部品が正しくセットされて いることを確認してください。
- ●熱い飲み物を入れたときは、一度人のいない方向に向けてレバーを押し、内圧を抜いてからご使用ください。内圧で内容物が吹き出す場合があります。
- ●中身が入った状態で中せんを取りはずすときは、一度レバーを押して、内圧を 抜いてから取りはずしてください。
- ●乳幼児のいたずらに注意してください。
- ●傾げてからレバーを押さないでください。内圧で内容物が吹き出す場合があります。
- ●不安定な場所に置かないでください。倒れて飲み物がこぼれ、やけどや物を汚す原因になります。
- ●持ち運びの際は必ず本体又はハンドルを持ってください。その際、レバーは押さないでください。
- ●絶対に修理・改造は行わないでください。
- ●飲みものを入れた状態で長時間放置しないでください。腐敗や変質の原因にな ります。
- ●お茶などは長時間保存するとお茶の色や味が変わることがあります。お早めに お飲みください。
- ●大きな氷を入れる場合は押し込まず小さく砕いて入れてください。キズや漏れ の原因となります。
- ●次の物は絶対に入れないでください。
- ・ドライアイス・炭酸飲料など

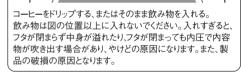
内圧が上がり、中せんが開かなくなったり、破損して飛び散ったり、飲み物が 吹き出るなどけがや周囲を汚す原因になります。

- ・牛乳・乳製品・果汁など腐敗しやすいもの
- そのまま長く放置した場合、腐敗などによりガスが発生して内圧が上がり、中せんが開かなくなったり、破損して飛び散ったり、飲み物が吹き出るなどけがや周囲を汚す原因になります。
- ・味噌汁・スープ等塩分を含んだもの
- 塩分により錆びや腐敗、変質の原因になります。
- ・お茶の葉・果肉など
- 中せんの内部に詰まり、漏れてやけどや周囲を汚す原因になります。
- ●ドリッパーをのせて使用する際は転倒に注意してください。
- ●ドリッパーの種類によってはうまくのらない場合があります。その場合は無理に使用しないでください。
- ●葉損した際お取扱いはケガをしないよう十分ご注意ください。
- ●廃棄する際は、各自治体の指示に従い分別してください。
- ●本体底面中央のシールは剥がさないでください。

ご使用方法



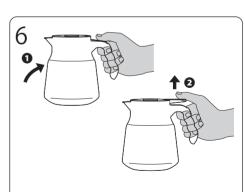








安定していることを確認してからご使用ください。



中せんをセットする。 着脱ツマミを指でつまんで中央にスライドさせながら、レバーと ハンドルの向きを合わせて確実にセットしてください。中せんが 確実にセットされてないと、飲み物が漏れるおそれがあります。

レバーを押してから本体を傾けて、飲み物を注いでください。 傾けたあとにレバーを押すと、内圧で内容物が吹き出す場合 があります。 飲み物を注ぎ終える。 注ぎ終わったら、必ず本体の傾きを元に戻してからレバーを離 してください。本体を傾けた状態でレバーを離すと、中せん内 に飲み物が残りやけど等の原因になります。

流量を調整する方法

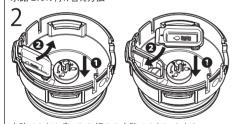
本製品は水路せんA,B,C(流量調整アタッチメント)を付け替えることで注ぐ際の流量をお好みの量に変更することができます。 はじめにセットされている水路せんBは標準の流量です。Aに付け替えると多め、Cに付け替えると少なめになります。



製品のお買い上げ時は「水路せんB」がセットされています。 水路せんA,Cはパッケージ内に同梱されていますので、紛失 しないようご注意ください。

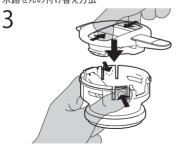
水路せんの付け替え方法 1 中せんからフター式をはずす。 方法の 中せん本体の側面にある2箇所 の丸い凹みを指で軽く押しながら、 着脱ツマミを中央にスライドさせ ながら持ち上げてください。

水路せんの付け替え方法



水路せんをはずして、お好みの水路せんをセットする。 シャフトカバーを下に押し下げながら、水路せんの突起部をつまんで取り外してください。シャフトカバーを押し下げたまま、お好みの水路せんをセットします。その際、セットする水路せんに水路せんがッキンが付いていることを確認してください。先に水路せんの出口側を中せん本体の出口天面にかけるようにしてセットしてください。

水路せんの付け替え方法



フター式を中栓にセットする。

中せん本体の側面にある2箇所の丸い凹みを指で軽く押しながら、着脱ツマミを指でつまんで中央にスライドさせながらフター式をセットしてください。

お手入れの方法

- ●つけ置き洗い、食器洗浄機・食器乾燥機は使用しないでください。
- ●塩素系漂白剤、シンナー、クレンザー、金属タワシ、化学雑巾 等は使用しないでください。
- ●洗浄後は、すぐに乾いた布で水分を拭き取ってください。 長時間使用しないときは十分に汚れを落とし、乾燥させ、 湿気の少ない場所で保管してください。

■本体(外装)

お湯で薄めた食器用洗剤を柔らかい布に含ませて、固く 絞り、汚れを拭き取った後、柔らかい布でからぶきをして ください。

■本体(内側)

お湯で薄めた食器用洗剤を柄の付いたスポンジブラシに 含ませて洗い、十分乾燥させてください。本体の汚れのひ どいときはステンレスボトル用洗浄剤をご使用ください。

●サビのような赤い斑点が出来た場合

水に含まれる鉄分などが付着したものです。食酢を10%程度入れたぬるま湯を本体に入れて、30分ほど放置した後、やわらかいスポンジブラシなどで、本体の内側をよく洗ってください。その後、食酢が残らないようにきれいな水でよくすすいでください。

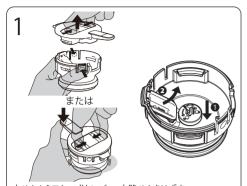
●ザラザラしたものが付着した場合

水に含まれるカルシウムなどが付着したものです。クエン酸を10%程度入れたぬるま湯を本体に入れて、フタを取り付けず、3時間ほど放置した後にやわらかいスポンジなどで、内びんの内壁をよく洗ってください。その後、クエン酸が残らないようにきれいな水でよくすすいでください。

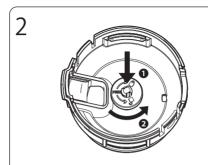
■中せん

中せんパッキンを取り外して、お湯で薄めた食器用洗剤に浸した、柔らかいスポンジで洗浄してください。その後、洗剤が残らないようにきれいな水でよくすすいでください。中せんパッキンは洗浄後に必ず取りつけてください。中せん内部の汚れが気になるときは分解して各部品を同様の方法で洗浄することができます。分解・組立の方法は「中せんの分解・組立について」をご確認ください。

中せんの分解・組立について

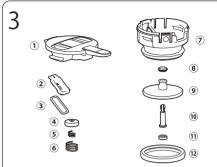


中せんからフター式とレバー、水路せんをはずす。 「水路せんの付け替え方法 | を参考に中せんからフター式と 水路せんをはずしてください。レバーはフター式から平行に引 いてはずしてください。



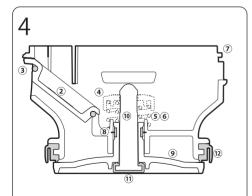
シャフトカバーをはずす。

シャフトパッキンを裏側から指で押さえながら、もう片方の手で シャフトカバーを下に押し下げ、時計と反対周りに回してくださ い。止まったところでシャフトカバーを上に引き上げるとはずれ ます。

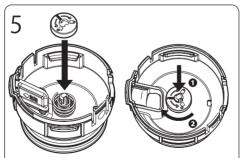


各部品を洗う。

シャフトカバーをはずすと、上記の各部品が外せるようになりま す。各部品はお湯で薄めた食器用洗剤に浸した、柔らかいスポ ンジで洗浄してください。その後、洗剤が残らないようにきれい な水でよくすすいでください。

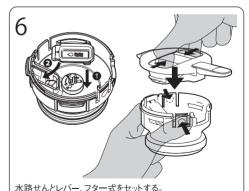


各部品をセ小する。 断面図を見ながら各部品を元の場所にセッしてください。



シャフトカバーをセットする。

シャフトに2つのスプリングを通してください。シャフトパッキンを 裏側から指で押さえながら、もう片方の手でシャフトカバーをシ ャフトの溝に合わせながら上から押し下げて、時計回してくださ い。止まったところでシャフトカバーを上に引き上げるとセットで きます。



「流量を調整する方法」を参考にフター式と水路せんを中せ んにセットしてください。レバーはフター式の柱を通してからヒ ンジに押し込んでください。



軽い力でも持ちやすいウェーブ形状のハンドル。



注ぎ口から出る量を調整できるアタッチメント付き。



中せんの一部を分解して洗浄できます。



内側の金属は着色しにくい磨き加工。 中まで洗浄しやすい 73 mmの広い口径です。

HARIO

V60 Insulated Stainless Steel Server PLUS



Instruction Manual

Thank you for purchasing this HARIO product.
Please be sure to read this instruction manual thoroughly prior to use.
After reading the manual, store it in a safe place for future reference.

Contact

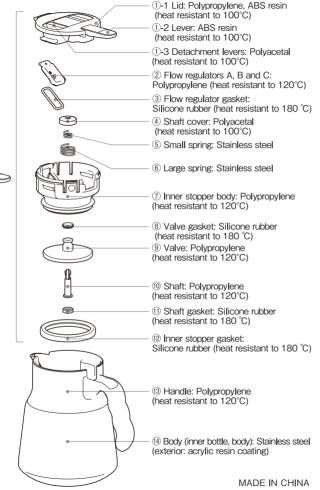
HARIO CO., LTD. 9-3 Nihonbashi Tomizawa-Cho, Chuo-ku,Tokyo 103-0006 Japan https://global.hario.com



HOW TO USE

Material guide

(15) Inner stopper



Precautions for Use

- ∆ Do not expose to open flames. Do not use with microwave ovens or induction cooking appliances.
- ⚠ Adult supervision is required if a child is using this product. Be sure to explain all of the precautions before use. Be extremely careful when using near children. Store out of reach of children.
- •Wash the product before using for the first time.
- Do not use other than for keeping drinks hot/cold.
- Do not use near fire.
- Do not apply any vibration or shocking impact to the container.
- Do not put in the freezer.
- Do not allow the hot kettle to come in contact with the mouth of the container.
- When closing the lid, make sure to close it completely. Please also make sure that all parts is set correctly and closed tightly.
- After filling with a hot drink, press the lever to release the pressure. Point this product away from any people while doing so, as the pressure inside may cause spraying of contents.
- •When removing the inner stopper with liquid inside the product, push the lever once to release the internal pressure, then remove the inner stopper.
- Please be careful of mischief of infants and children.
- Do not tilt this product before pushing down the lever, as the pressure inside may cause spraying of contents.
- Do not place this product on an unstable surface. This may cause this product to topple and the contents to spill, causing burns or staining of nearby objects.
- When carrying the product, be sure to hold the body or the handle. Do not press the lever while carrying.
- Never attempt to repair, disassemble or modify this product.
- Do not leave drinks in this product for a long period of time. This may cause corrosion or deformation.
- Discoloration or tainting may occur if drinks such as tea are left in this product for a long period of time.
- Break large ice cubes into smaller pieces before placing in this product. Scratching or leakage may occur if they are placed in whole.
- Do not put in the following items.
- · Dry ice and carbonated drinks

These items may cause pressure to build up inside the product, which may prevent the inner stopper from opening, cause part of the product to break or shatter, or cause liquid to spray from the product. This may ultimately result in injury or soiling of the surrounding area.

· Milk, dairy products, fruit juice and other perishable items

Gas released by the decay of items left inside the product for prolonged periods may cause pressure to build up inside the product, which may prevent the inner stopper from opening, cause part of the product to break or shatter, or cause liquid to spray from the product.

•Miso soup / soup with salt content

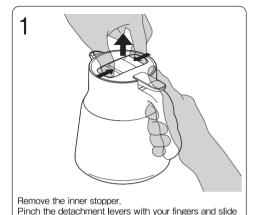
The salt content can cause rust, rotting or deteriorating,

·Tea leaves / flesh pulp

They can clog up any openings and cause burns from leakage or dirty the surroundings.

- Take care not to tip this product over when placing the dripper on it.
- Non-HARIO drippers may not fit well on this product. Do not try to force them into place.
- In the unlikely event the product becomes damaged, please handle any broken pieces with care.
- Follow local rules on garbage disposal when disposing of this product.
- Do not remove the sticker in the center of the bottom of the body.

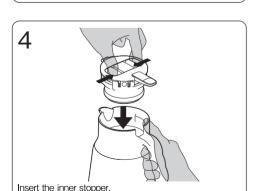
How to use





Always ensure that the dripper is stable before use.

Brew pour over coffee or pour a drink into the product. Do not fill beyond the point indicated in the diagram. If this product is overfilled, the lid may not close and the contents may overflow, or closing the lid may result in pressure that causes the contents to spray from the product. This may ultimately result in burns. There is also a risk of damage to the product.



Pinch the detachment levers with your fingers and slide

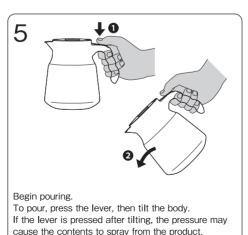
them toward the center. Set the inner stopper firmly in

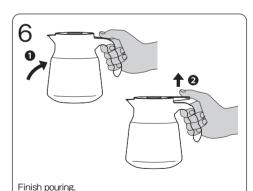
place as you do so, aligning the lever with the handle.

not set firmly in place.

Drinks may leak from the product if the inner stopper is

them toward the center. lifting as you do so.

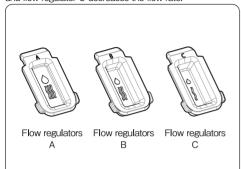




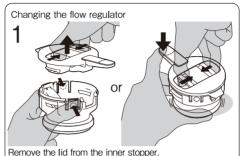
After pouring, always return the body to a horizontal position before releasing the lever. Releasing the lever with the body tilted may cause liquid to be retained in the inner stopper, which may result in burns.

Adjusting the flow rate

The flow rate when pouring can be adjusted by changing the flow regulator to A, B or C. Flow regulator B provides the standard flow rate and is inserted by default. Replacing flow regulator B with flow regulator A will increase the flow rate. and flow regulator C decreases the flow rate.



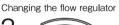
Flow regulators A and C are included in the packaging, store them in a safe place.



Method 1 Pinch the detachment levers with Press and hold the inner stopper

your fingers to press the two points the center with the other. Then, marked with round indentations on lower the lever the inside of the inner stopper body.

Method 2 your fingers and slide them toward onto the base with one hand as the center. Lift the lid while using vou slide the detachment levers to

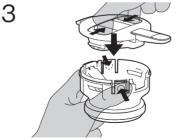




Remove the flow regulator and insert the flow regulator you wish to use

Pinch the protruding section of the flow regulator while pushing the shaft cover down, and remove the flow regulator. Keep pushing the shaft cover down and insert the flow regulator you wish to use. Ensure that the flow regulator being inserted is fitted to the flow regulator gasket. First, set the outlet side of the flow regulator so that it attaches to the top surface of the outlet of the inner stopper body.

Changing the flow regulator



Insert the lid into the inner stopper. Pinch the detachment levers with your fingers and slide

them toward the center. Insert the lid while using your fingers to press the two points marked with round indentations on the inside of the inner stopper body.

Product care

- Soak washing or dishwasher and dish dryers use is not allowed
- Do not use chlorine bleach, thinners, cleansers, metal. scrubbing brushes or chemical cloths on this product
- After washing, please wipe with a dry cloth. immediately. When not using for a long period of time, make sure to clean completely, dry and store in an area with less moisture.
- ■Body (exterior)

Soak a soft cloth in hot water with dish detergent. wring it out firmly and wipe off any stains, then dry with a dry, soft cloth. Please do not use Steel scrubbing brush etc.

Body (interior)

Wash with a long-handled sponge brush soaked in hot water with dish detergent and dry thoroughly. *When the main body is dirty, please use a stainless steel bottle cleaning agent.

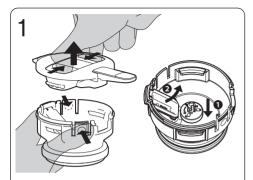
- •If red bumps resembling rust occur This residue is formed by minerals such as iron in the water. Fill this product with a warm 10% vinegar solution and leave for around 30 minutes, then thoroughly wash the inside with a soft sponge brush, etc. Rinse thoroughly with clean water until no vinegar remains.
- If a rough residue occurs

This residue is formed by minerals such as calcium in the water. Fill this product with a warm 10% citric acid solution and leave for around 3 hours with the lid off, then thoroughly wash the inside with a soft sponge, etc. Rinse thoroughly with clean water until no citric acid remains.

Inner stopper

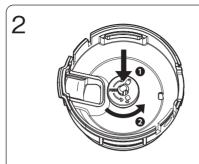
Remove the inner stopper gasket and wash with a soft sponge soaked in hot water with dish detergent. Then, rinse well with clean water so that no detergent remains. Always reattach the inner stopper gasket after washing. If you are concerned about dirt inside the inner stopper, you can disassemble it and clean each part using the same method. Refer to "Inner stopper assembly/disassembly" for information on assembling and disassembling the inner stopper.

Inner stopper assembly/disassembly



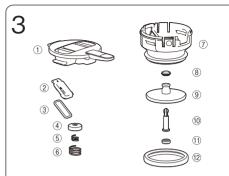
Remove the lid, lever and flow regulator from the inner stopper.

Remove the lid and flow regulator from the inner stopper as described under "Changing the flow regulator". Remove the lever by pulling it parallel to the lid.



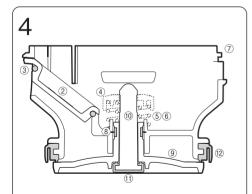
Remove the shaft cover.

While pressing the shaft gasket from the back side with your finger, push the shaft cover down with your other hand and turn it counterclockwise. When the shaft cover stops turning, pull it upward to remove it.



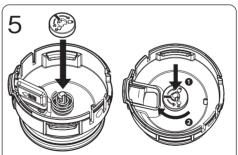
Wash each part.

Removing the shaft cover enables the above parts to be removed. Wash each part with a soft sponge soaked in hot water with dish detergent. Then, rinse well with clean water so that no detergent remains.



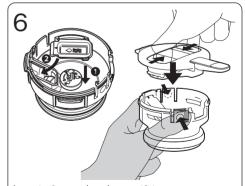
Insert the parts.

Return each part to its original position while referring to the cross-sectional diagram.



Fit the shaft cover.

Pass both springs through the shaft. While pressing the shaft gasket from the back side with your finger, use your other hand to align the shaft cover with the groove of the shaft, then push the shaft cover down from above, and turn it clockwise. When the shaft cover stops turning, pull it upward to set it in position.



Insert the flow regulator, lever and lid.

Insert the lid and flow regulator into the inner stopper as described under "Adjusting the flow rate". Pass the lever through the pillar of the lid before pushing it into the hinge.

Features



The wave-shaped handle makes the product easy and comfortable to hold.



Part of the lid can be disassembled to be washed.



This product comes with attachments that enable the flow rate from the spout to be adjusted.



The metal inside the product is polished to reduce discoloration, and the wide(73mm) opening enables the inside the product to be washed easily.